

《担当者名》○大友芳恵 [otomo16@hoku-iryu-u.ac.jp]  
大内高雄（非）[takao.o@view.ocn.ne.jp]

**【概要】**

高齢者を取り巻く社会保障制度の現状を多面的に検討し、今後のあり方について検討する。

**【学修目標】**

人生100年時代の現状の制度政策の課題を理解し、高齢者の生活を支援するためのシステムについて理解する。

**【学修内容】**

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	本特論のオリエンテーション、研究テーマの概要	本科目のねらい 授業の進め方	大友
2	「ケアマネジメントを中心に」 高齢者支援とケアマネジメント（1）	・高齢者支援の理念と技法 - 福祉政策・実践の動向を踏まえつつ ・コミュニティワークとケアマネジメント等	大内
3	高齢者支援とケアマネジメント（2）	・従来の高齢者支援の批判的検討等	大内
4	ケアマネジメントの基本理解（1）	・ケアマネジメントの概念（理念と特徴）など	大内
5	ケアマネジメントの基本理解（2）	・ケアマネジメントの展開（アメリカと日本を中心に）	大内
6	ケアマネジメントの実際	・事例 ニーズ優先アプローチの視点から	大内
7	「生活を支える社会保障の視点から」高齢者の所得保障（1）	・年金制度の現状と課題	大友
8	高齢者の所得保障（2）	・生活保護制度と高齢者世帯の現状	大友
9	高齢期の医療保障（1）	・後期高齢者医療制度の現状と課題	大友
10	高齢期の医療保障（2）	・地域包括ケアと医療	大友
11	高齢者の介護保障（1）	介護保険の現状と課題	大友
12	高齢者の介護保障（2）	地域包括ケアシステムにおける課題	大友
13	高齢者の住宅保障	高齢期の住まいの保障の諸課題 ・施設の現状と課題 ・在宅における現状と課題	大友
14	地域での暮らしを支えるために（1）	誰もがその人らしく生活ができるための地域の課題	大友 櫛部武俊（特別講師）
15	地域での暮らしを支えるために（2） 総括	本授業のまとめ	大友 櫛部武俊（特別講師）

**【授業実施形態】**

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

授業への準備状況30%、課題への取り組み40%、討論での参加態度・意欲30%

**【教科書】**

使用しない。講師からのレジュメを配布する。

**【参考書】**

その都度、紹介する。

**【学修の準備】**

各回の授業テーマに沿った文献、資料等についてよく読んで、理解した上で臨むこと。